

進級・入学へ（0学期の意気込み）

早いもので3学期の折り返し点を過ぎてしまいました。それぞれの学年で次の学年に向けた準備が始まっています。6年生は、湖西中学校の入学説明会で中学校生活の様子、生徒会活動等の説明を受け、どのような中学校生活を送るのか、なりたい自分を見つめながら卒業までのカウントダウンを始めています。卒業アルバム（文集）の制作が一段落し、卒業制作・奉仕活動・卒業証書授与式など役割を分担しながら活発な動きを見せています。5年生は、間近に迫った6年生を送る会や6年生に感謝する思い出をつくる活動の準備に勢いをもって取り組んでいます。この行事・活動を通して最高学年になるのだという自覚が育ち、自信を高めます。そんな5年生の姿を見つめながら、6年生は、「この子たちに最高学年のバトンを渡しても大丈夫、立派に北小の6年生になってくれるだろう」と確信を持ちます。そんな思いを高めて迎える卒業証書授与式は、3月17日(金)です。政府が感染症対策を具体的に緩和しようとしています。参加者の距離を保つため、今年度も1～4年生を会場に入れずに、バトンを渡す6年生とそれを受け引き継ぐ5年生のみの参加とします。5年生も6年生も新しい学年へ進級、そして入学の準備を整えたくて迎える大切な行事となるよう努めたいと考えています。

新学年の準備をしているのは下学年においても同様です。1年生は、ほとんどの学習時間において教育支援員が学習のサポートをしていますが、2年生に進級すると、そんな体制を保つことができません。新入生(1年生)のサポートが必要だからです。そのため、3学期は担任だけで指導にあたる時間を設け、体験させる取組を始めています。2年生では、自分たちで時間の管理をすることにチャレンジしています。長休みの後半には音楽が流れ、教室に戻って3校時の準備を促していますが、放送委員会が音楽を流さないと移動を始められない実態もあります。そんなものに頼らず、自分たちで時計を見ながら授業の準備をする。時間までに準備が整えば、声を掛け合って前倒しをして学習を始める(教科書を順に音読する等)こともあります。自らが主体となった学習者へ進化しようとしています。3年生は、給食の準備・後始末に工夫を加えています。北小では、1,2,3年生の給食は、用務員が給食用エレベーターを使って教室前まで運び、食べた後はワゴンに載せるシステムをとっています。4年生になると重い食缶や食器を1階から3階まで自分たちで運んで準備し、食べた後は1階まで運んで戻すこととなります。そのため、この時期に1階配膳室から2階の教室までの運搬を体験し、4月からに備えて準備を始めています。4年生は、今週実施した地域学校協働活動発表会（詳しいことは裏面で紹介します）の事前発表会(2/17開催)に参加しました。発表を聞き、5,6年の活動の様子を知りました。4月からは自分たちが活動を展開する当事者となって地域を盛り上げる取組が進められるよう願っています。

このような0学期の取組ができるのは、あと4週間しか残っていません。この期間を有効に利用しながら成長していく子どもたちを家庭や地域でも励まし、後押しをしていただくと幸いです。

給食の準備・後始末をする3年生



6年生を送る会の準備をする5年生

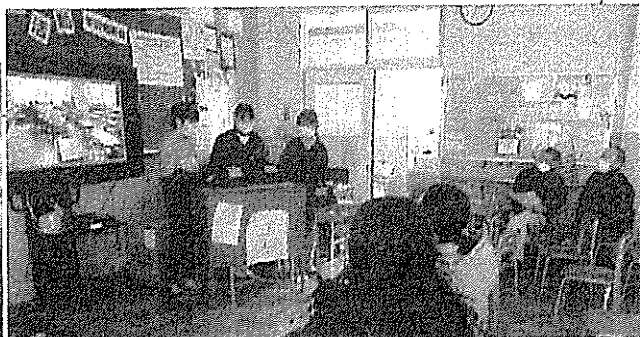


地域学校協働活動元年(はじめの一步2022)を終え さらに発展を

2月21日(火)に地域学校協働活動発表会を開催しました。改めてこの活動を開始した経緯を紹介させていただきます。市内すべての小中学校がコミュニティ・スクールとなって5年がたちました。コミュニティ・スクールは、地域と学校がめざす子ども像を共有し、ともに子どもを育てる環境づくりに取り組む学校のことです。北小学校がめざすのは、「たくましい子」です。これは北小学校に限ったことではありませんが、目まぐるしく変化する世の中に適応して生きていくには、「自分で考え、決断し、実行する」ことが必要です。自立そして自律の姿です。しかし、大人が手を出し過ぎて、子どもが考えて物事を解決する力を伸ばせていない状況がありました。そこで、地域の力を借りながら子ども主体の活動を仕組み、工夫しながら、地域の方と交渉をしながら、試行錯誤しながら課題を解決する力を育てたいとの思いでチャレンジしました。昨年3月8日、各自治会の役員の方々にお集まりいただき、活動への経緯と趣旨を説明させていただきました。そして地域のみならず協力にいただきながら活動を展開してきました。

この日は、まず、各自治会の新役員の方に集まっていただき、昨年と同様に経緯と趣旨を説明した後、新年度の協力要請をしました。言葉による説明では十分に伝えることが難しいため、後半の学習発表会にも参加をいただいたところです。発表会では、自分たちが工夫して悩みながら取り組んだことを各地区別に4つの部屋に分かれて紹介しました。自分たちが経験したことです。その時々をふり返って、堂々と発表する姿が印象的でした。自分たちがやりたいと思って提案したことを自治会役員のみなさんには受け入れられなかった例もあります。当然です。子どもがやりたいことをすべてやらせるのが愛憎ではありません。コロナの影響を考えた判断もあったと思われます。思いどおりにならないことを経験するのも大事な学習です。第一の提案がダメなら第二の提案を考える、どのように説明したら受け入れてもらえるかを考える、そんなことを身をもって学んだ地区もあります。苦勞をした分だけ、活動を終えたときの達成感は大きくなります。

いま、各自治会に持ち帰っていただき、令和5年度の協力について協議を始めていただいています。今年度は、10の自治会が協力していただき、授業に参加し、子どもたちとともに活動を支えていただきました。また、4つの地区は、大人の協力を得ずに子どもたちだけで活動を考え、アイデアを出し合い、各機関に相談や交渉をしながら活動を展開してきました。この発表会を「はじめの一步 2022」と題して臨んだ子どもたちです。はじめの一步を踏み出した地域学校協働活動をさらに進めていきます。「子どもたちとともに地域の活性化を図りたい」「元気な子どもたちが地域で活躍する姿を間近で応援したい」そんな思いをお持ちの方がいらっしゃいましたら、自治会長さんまでお知らせください。地域みんなで子育てができる北小学校区をめざしましょう。



3月 学校行事予定

1日 (水) 6年生を送る会
 5日 (日) 家読の日
 6日 (月) 委員会活動
 希望の会の日
 学年費口座振替(4,5,6年)
 7日 (火) 3年立志祭
 8日 (水) 6年生お別れイベント

13日 (月) 同窓会理事会
 16日 (木) 前日準備
 6年給食終了
 17日 (金) 卒業証書授与式
 21日 (火) 春分の日
 24日 (金) 修了式
 27日 (月) 学年末休業

※感染症の影響により変更することがあります。